

## 第 21 回研究大会

開催日時	2016年3月19日(土) 午前の部:10:30-12:00 午後の部:13:00-17:00
会場	同志社大学 室町キャンパス 寒梅館 211号室(寒梅館 KMB211 教室) 京都市上京区烏丸通上立売下ル御所八幡町 103 <a href="https://www.doshisha.ac.jp/information/campus/access/muromachi.html">https://www.doshisha.ac.jp/information/campus/access/muromachi.html</a>
交通	・地下鉄烏丸線「今出川駅」から徒歩1分 ・京阪電車「出町柳駅」から徒歩 20 分 ・バス停「烏丸今出川」から徒歩3分
会費	学会員: 2016年度の年会費(2,000円)を、当日徴収させていただきます。 (なお、以前の年会費(2,000円/年)が未納の方は合わせて徴収させていただきます。) 非会員: 第21回研究大会参加費として2,000円を、当日徴収させていただきます。
問い合わせ先	学会事務局(一般財団法人 安全保障貿易情報センター内) 03-3593-1146 保坂/阿部

## プログラム

10:30~12:00 午前の部 自由論題セッション		
内容	発表者	司会兼討論者
輸出管理におけるプログラムとソフトウェア	米満 啓氏 (第一輸出管理事務所)	佐藤 丙午氏 (拓殖大学)
「武器輸出」に対する国民の忌避意識の特徴: 試行的意識調査の結果から	松村 博行氏 (岡山理科大学)	
対北朝鮮・イラン制裁における中国の姿勢	須江 秀司氏 (内閣府遺棄化学兵器処理担当室)	
午後の部 テーマセッション		
13:00~15:00 第1セッション <イラン制裁緩和後の輸出管理>		
内容	発表者	司会兼討論者
イラン制裁緩和後の状況について	鈴木 一人氏 (北海道大学)	森川 幸一氏 (専修大学)
対イランの金融制裁の実際と展望	松本 栄子氏 (東洋英和女学院大学大学院修了生)	
制裁緩和後の中東地域秩序 : サウジアラビアとイランの対立の展望	村上 拓哉氏 (中東調査会)	
15:00~15:10 休憩		
15:10~17:00 第2セッション <非国家主体に対する輸出管理>		
内容	発表者	司会兼討論者
テロ組織へのモノの流れ-旧ソ連・社会主義諸国におけるガバナンスと武器ブローカリング	小泉 悠氏 (未来工学研究所)	岩本 誠吾氏 (京都産業大学)
非国家主体の兵器調達手段について	黒井 文太郎氏 (軍事アナリスト)	
非国家主体に対する武器移転の問題をめぐって	榎本 珠良氏 (明治大学 国際武器移転史研究所)	

プログラム、及び報告タイトル等は予告なく変更することがあります。ご了承ください。

## 交通:



## 所在地

京都市上京区烏丸通上立売下ル御所八幡町 103  
同志社大学 室町キャンパス(烏丸上立売下ル)  
寒梅館 211 号室 (寒梅館 KMB211 教室)

## アクセス

- ・地下鉄烏丸線「今出川駅」から徒歩1分
- ・京阪電車「出町柳駅」から徒歩 20 分
- ・バス停「烏丸今出川」から徒歩3分